

日 语

进 修 班

复旦大学日语教研室编

上海市业余外语广播讲座

上海市业余外语广播讲座

日 语

进 修 班

复旦大学日语教研室编

复旦大学出版社

日 语 (进修班)

复旦大学出版社出版

新华书店上海发行所发行

复旦大学印刷厂印刷

字数 160 千字 开本 787×1092 1/32 印张 9

1986 年 3 月第一版 1986 年 3 月第一次印刷

印数: 1—20,000

书号: 9253·015

定价: 1.30 元

前言

本书是上海市业余外语广播讲座日语进修班教材。这册教材与日语中级班教材衔接，以适应学完日语中级班的学员进一步学习的需要，巩固和扩大所学的知识，丰富词汇、句型、语法知识，适当地提高阅读、翻译简易日文原著的水平。

本书共十课，每课都有课文、语法及练习。课文体裁有说明文、记叙文、电视剧等；语法侧重于句子成分分析、惯用型、感叹词、接续词、副词的掌握运用，练习的形式有问答、填充、句子成分分析、日译汉、汉译日等。教材的附录部分，有课文参考译文、练习答案、总词汇表，可供自学参考。

编写过程中参考的主要资料有日本国际学友会日语学校编《日语读本3》《日语读本4》、东京外国语大学附属日语学校编《日语Ⅱ》、日本文化厅编《外国人用日语读本中级》等。

本书由石国权主编，编者有王延平、邱银娥。由于水平有限，时间仓促，教材中一

定会存在缺点、错误，希望广大读者批评指正。

复旦大学日语教研室

一九八五年一月

目 录

第一 课

光の速さ

..... 1

课 文
语 法

一、句子

二、句节

三、.....ことに

四、.....かと思うと.....

五、接尾词「^{てき}的」

六、.....とすると

练 习

第二 课

半 導 体

..... 15

课 文

语法

一、连句节

二、……とは……をいうのである

三、……というわけではない

四、……につれて

五、なぜなら……からである

六、……にまで

练习

第三课

柿右衛門

.....

31

课文

语法

一、句子的基本成分(一)

二、どうかして……たい

三、なんとかして……たい

四、……で(は)いられない

五、副助词「ず」

练习

第四課 栄養と水産

.....50

課文

語法

一、句子的基本成分(二)

二、……と言免ば

三、かならずしも……ない

四、……よりも、むしろ

練習

第五課

天気と我々の生活

.....71

課文

語法

一、句子的基本成分(三)

二、……う(よう)か……まいか

三、……のにも……のにも

四、何より(も)

五、……とか……とか

練習

第六課

お正月

.....

81

课文

语法

一、句子的特殊成分(一)

二、格助词「に」

三、补助动词「きる」

四、……ほど……ない

練習

第七課

火の発見と化学の芽ばえ

.....

108

课文

语法

一、句子的特殊成分(二)

二、……といって(も)よい

三、……までに

四、……に関する(に関して)

第八課 練習

語法 課文

五、 というのは……

六、 ……ということなのである

いなむらの火 ……………

126

一、 単句

二、 終助詞「ぞ」

三、 ……というほどのものではない

四、 ……へ……へと

五、 ……ばかりになっている

六、 まるで……ようだ

第九課 練習

課文

ツルの恩返し——テレビ放送——

144

语法 一、并列复句

二、终助词「ね」

三、终助词「な」

四、终助词「って」

五、感叹词

六、接尾词「げ」

七、……ていただけませんか

八、決して……ない

练习

第十课 美しい村

.....

171

课文

语法 一、主从复句

二、副助词「なんぞ」「なぞ」「なんか」

三、副助词「ぎり」

四、接尾词「たて」

五、……一方だ

六、……だの……だの

练习

附录一、课文参考译文……

附录二、练习答案……

附录三、总词汇表……

238 219 190

第一課

光の速さ

大昔は光が達するのに、時間はいくらもないものと考えられていましたが、一六七六年にデンマークの天文学者レーマーが木星の月（衛星）の月食の観測から、光が走るのに時間のかかることを発見しました。木星には十二個の月があつて、その第二番目の月は、地球の月とちがつて、一回転するごとに毎回月食をおこします。その周期は、毎回観測していますと、しだいに長くなっていったかと思うと、まただんだん短くなるというふうに、規則的に伸縮します。「これは変だ。どういふわけでこういうことがおこるのだろうか。」といろいろ研究した結果、木星から地球に光がとどくのに時間がかかるためである、と考えれば説明がつくことがわかりました。地球と木星との距離は、遠くなったり、近くなったりしていますが、月食の周期は遠ざかっているときには、四十二時間半よりも少し長く、近づいているときには、それより少し短く

なります。四十二時間半というのは地球と木星との距離があまり変わらないときの周期です。地球と木星との距離はわかっていましたので、このことから光速度を計算したのが一秒間三十万キロメートルという値で、これが光の速度の発表された最初のものです。しかし、当時は光が到達するのに時間がかかるとは考えてもいませんでしたので、この光速度は一般にはなかなか認められませんでした。

ところが、一八四九年になって、フィゾーという人が地球上で初めて光の速度の測定に成功しました。光の速度は非常に大きいので、これを計るには、短い時間を計ることが先決問題です。そのためにフィゾーは大きな歯車を用いることを考えました。歯車の歯と歯の間をとおして一本の光を送ります。そこで歯車を回転させます。光が八・六キロメートルを往復する、きわめてわずかの時間に歯車が少しまわって、歯車の歯が、帰ってきた光の位置に来ているとしますと、光はそれにあたりますから、歯車の後ろからではこの光は見えません。歯車の回転速度をさらに二倍にしますと、今度は光がもどってきたときに次の隙間ができていて、光が通れますから、後ろから見えます。歯車が一駒すすむ時間は、歯車の一秒間の回転数と歯の数がわかっていれば、すぐにわかります。こうして光の速度を計算しました。そして、この方法でもだ

いたい一秒間に三十万キロメートルという結果を得たのです。これが最初に地球上で得た光の速度ですが、なにしろ、八・六キロメートルという非常に長い距離を使うので、いろいろ不便なこともあります。

一八五〇年になって、フーコーという人が、実験室の中で光速度を測定することに成功しました。

これは二つの鏡を使い、一方の鏡を回転させ、その二つの間に光を反射させ、光が二つの鏡の間を往復するのに要する時間を鏡の回転角から計り、光速度を計算します。鏡の回転を使ったというところが、この方法のすぐれた点です。この方法では、わずかに二十メートルを往復する光の時間が計れますので、水中の光速度も計れます。その結果によりますと、光の水中での速度は、空気中の速度の四分の三くらいだといふことがわかりました。

現在では、このフーコーの方法をさらに改良して、もっと精密な方法にしてありますが、原理的にはほとんど同じです。その結果によっても、光速度は真空中で一秒間三十万キロメートルという値になっています。

新出単語

大昔おむかし(名)

達たつする(自サ)

デンマーク〔Denmark〕(国名)

天文学てんぶんがく(名)

レーマー〔Roemer〕(人名)

木星もくせい(名)

衛星えいせい(名)

月食げつしょく(名)

観測かんそく(名・他サ)

地球ちきゅう(名)

回転かいてん(名・自サ)

周期しゅうき(名)

远古, 古代

到达, 达到

丹麦

天文学

莱摩

木星

卫星

月食

观测, 观察

地球

旋转

周期

伸縮(名・自他サ) しんしよく
 届く(自五) とどく
 説明がつく(词组) せつめいがつく
 遠ざかる(自五) とお
 光速度(名) こうそくど
 計算(名・他サ) けいさん
 値(名) ち
 到達(名・自サ) とうたつ
 認める(他下一) みとめる
 ファゾー(Fizzar) (人名) ファゾー
 先決(名・他サ) せんけつ
 歯車(名) はぐるま
 歯(名) は
 往復(名・自サ) おうふく
 きわめて(副) きわめて

伸縮 伸縮
 达, 及, 够 達, 及, 够
 可以说明, 能够说明 可以说明, 能够说明
 远离, 走远 远离, 走远
 光速 光速
 计算 计算
 值, 数值 值, 数值
 到, 到达 到, 到达
 认为, 公认 认为, 公认
 斐泽 斐泽
 先决, 首先决定 先决, 首先决定
 齿轮 齿轮
 牙齿 牙齿
 往复, 来回 往复, 来回
 极, 非常 极, 非常